

# 学んで生かすべ!!!

# 視察研修レポート



茨城県大洗町

**議会広報特別委員会**  
7月7日 茨城県大洗町  
7月8日 町村議会広報研修会 (全国)

大洗町議会は、平成25年7月7日議会広報誌編集技術向上のための視察研修を実施しました。

研修内容は、

- ・ 広報発行までの流れについて (発行までの所要日数・レイアウトの方法・写真撮影の方法・編集体制等)
- ・ 広報の編集において工夫されている点
- ・ 議会広報に関する規定や規則について
- ・ などをテーマに研修しました。わかりやすく、住民に親しまれる「議会たより」を目指していることを感じました。

大洗町議会は、平成25年



栃木県茂木町

**地域活性化特別委員会**  
7月14日 茨城県石岡市  
7月15日 栃木県茂木町



初日はふるさと納税で活気あふれる茨城県石岡市を訪問しました。ふるさと納税寄付金実績も平成26年度2万2千件、寄付金2億3千万余りで今年度も順調に伸ばしていました。寄付金は福祉・教育を主に活用し、寄付をいただいた方が依頼するお礼品は「やさのお米」や「弓豚製品」が全体の6割を占めている

等活発な質疑応答がおこなわれました。今後販路の拡大や新たな商品開発等の課題はあるが、着実に成長していると感じました。今後当村においても事業展開を図る中で、発想の転換、事業企画、進め方等、大いに参考になりました。

**石岡市**

## のびている「ふるさと納税」

とのことでした。ちなみにお礼品は101品目と多岐にわたって準備し対応していました。第6次産業では、地産20品を使用した地元スイーツブランド「石岡サンド」の創作にも取り組んでいました。質疑では

- ・ お礼品はすべて石岡産か
- ・ 寄付金の推移は
- ・ 6次産業の取組
- ・ 品質についての苦情

**全国広報**

## 読みやすい議会だよりを目指して

7月8日東京で開催された全国長村議会広報研修会に参加しました。「対話に参加の広報へ」と題し、吉村潔氏(広報アナリスト)の講義を受けました。「議会だより」を村民の方に手に取って見てもらうという観点から、表紙の写真の重要性和読みやすい

表記 タイトルの文字の大きさや文字組み、グラフの説明などの表記方法について講師の方から講義を受けることができ大変参考になりました。今後 この研修の成果を生かし、読みやすい紙面作りを目指し親しまれる「議会だより」の編集に取り組んでまいります。



**茂木町**

## 「道の駅6駅」選定「もてぎプラザ」

2日目は栃木県茂木町を訪問人口1万3千人余の自然豊かな町でした。町長 議長も同席し職員より道の駅の説明を受けました。この道の駅「もてぎプラザ」は栃木県第1号としてオープン、以降町長が社長の運営会社として再スタートし、今年2月に、全国モデル「道の駅6駅」に選定されています。平成26年度の利用客は164万人、販売額は8億2千万円余でした。今後売上「10億円」をめざし商品展開戦略として町内地域別に特産品を特化し、重点製品を見出し、多岐にわたる製品販売を行う中で、売上拡大を図っています。当村においても、ほぼ似通っている条件で、事業展開を図る中で参考になると思いました。



2つの市・町を訪問し、感じたことは関係者が地域活性化に関心をもち目的意識 やりがいをもって取り組んでいる。その結果、今後の可能性を感じました。当村においても行政、議会、自治会及び地域住民が一丸となって、活力に溢れた様東村をめざしていきたいと、強く感じつつ帰路につきました。